

第 26 回 SAAJ セミナー

デジタル技術革新と産業構造の変革等による 企業価値の変化、中長期的な株式投資展望

Online

2020 年 1 月 22 日 (水) 13:30-17:25

会場： 日経茅場町カンファレンスルーム

(東京都中央区日本橋茅場町 2-6-1 日経茅場町別館地下 1 階)

<プログラム>

セッション 1 13:35-14:45

5G の動向と新たなビジネスモデル

-B2B2X と社会実装。高齢化、人手不足を背景として-

桑津 浩太郎 氏

株式会社野村総合研究所

研究理事 未来創発センター長、コンサルティング事業本部副本部長

5G の導入が本格化するなか、これまでのスマホモデルの延長、単なるスケールアップとは異なり、遠隔操縦、自動運転など、産業と社会視点での 5G へのニーズ、影響が注目されている。その上で、この変化に対応する通信ビジネスモデル、規制の動向について、新たな動きを見せる中国、欧州市場との比較をもとに、展望する。

セッション 2 14:55-16:05

電動化新時代！

202X 年 デジタル・モビリティの時代が到来する

和田 憲一郎 氏

株式会社 日本電動化研究所

代表取締役

自動車業界では、2016 年「CASE」が流行り言葉となり、今後の動向を示すものと言われてきた。一方、2016 年頃から公共交通機関やレンタカー、タクシーなどを組み合わせ、人の移動をシームレスに予約と決済ができるサービス「MaaS」が起って来た。日本でも 2019 年は日本版 MaaS 元年と呼ばれ、鉄道会社、地下鉄、カーシェア企業、自治体などが活動を推し進めている。

2020 年を迎え、どのような動きが出てくるのであろうか。それは、デジタル・モビリティ化への動きではないかと考える。ビッグデータと DX が進展する中、202X 年にはデジタル・モビリティが主役に躍り出るように思われる。今回はこれについてご紹介する。

セッション 3 16:15-17:25

デジタル技術革新と産業構造の変革による企業価値の中長期的変化

菊地 正俊 氏 CMA

みずほ証券株式会社

エクイティ調査部 チーフ株式ストラテジスト

第 4 次産業革命、DX、AI&IoT 化などの流れは今後も変わらないと思われる一方、デジタル・プラットフォーム規制で、GAFA 株のバリュエーションは上がりにくくなっている。日本では団塊世代が後期高齢者になる 2025 年に社会保障費が膨張し、高齢者・女性の労働市場参入も限界に達し、本格的な人口減少時代が到来する。経済・産業構造の変化の中長期的な企業価値への影響を俯瞰する。



第 26 回 SAAJ セミナー

参加料 (消費税込み)

- ① 10,300 円 : CMA 等 (※)
- ② 7,200 円 : 上記①のうち首都圏以外に居住する方 (勤務先が首都圏の方を除く)
- ③ 15,400 円 : SAAJ 認定 PB 資格取得者 (上記①以外の方)
- ④ 10,300 円 : 上記③の方で首都圏以外に居住する方 (勤務先が首都圏の方を除く)
- ⑤ 20,600 円 : 上記①~④以外の方

(※) CMA、CIIA、一般会員、個人賛助会員、法人・法人賛助会員の役職員、CCMA、講座受講者、大学生

CMA、CCMA の方で継続学習のクレジット取得者 (倫理・規制関連 3 クレジットを含む 60 クレジット) は、マイページから申込みと割引価格が適用されます。

申込方法

ウェブサイト、マイページよりお申込みください



問合せ先

公益社団法人
日本証券アナリスト協会
セミナー・講演会担当
TEL 03-3666-1515
seminar@saa.or.jp

<講師略歴>

桑津 浩太郎 氏

1986年京都大学工学部卒業、野村総合研究所に入社。情報・通信コンサルティング二部部長を経て、2017年より現職。情報通信分野の市場調査、マーケティング、技術戦略に関するコンサルテーション、M&A等の企業評価に従事。高齢化、人口減少環境下でのデジタル/5G、移民、人生100年等の研究テーマ群を統括。総務省ICT街づくり、国際競争力強化委員会等に参加。著書に「2030年のIoT」（東洋経済）「新SIビジネス」（日経BP）等。

和田 憲一郎 氏

1989年に三菱自動車に入社後、主に内装設計を担当。開発車種はギャラン、FTO、米国生産のエクリプスなどがある。2005年に新世代電気自動車の開発責任者に任命され「i-MiEV（アイ・ミーブ）」の開発に着手。開発プロジェクトが正式発足と同時に、MiEV商品開発プロジェクトのプロジェクト・マネージャーに就任。09年にi-MiEV発売後、本社にて急速充電協議会「CHAdemo協議会」の幹事メンバーなど、EV充電インフラビジネスを牽引。13年3月退社後、日本電動化研究所を設立し、現職。e-mobility開発にて培った経験・知見をベースに、モビリティ・エネルギー、そして家&街づくりを繋ぐビジネスの「水先案内人」として各種アドバイザー業務に従事。クライアントは、自動車メーカー、自動車部品メーカー、機械メーカー、住宅メーカー、ITメーカーなど。著書に『成功する新商品開発プロジェクトのすすめ方』（同文館出版）。

菊地 正俊 氏 CMA

1986年東京大学農学部卒業後、大和証券入社、大和総研、2000年にメリルリンチ日本証券を経て、2012年より現職。1991年米国コーネル大学よりMBA。日経ヴェリタス・ストラテジストランキング2019年1位。インスティテューショナル・インベスター誌ストラテジストランキング2019年1位。著書に「相場を大きく動かす『株価指数』の読み方・儲け方」、「日本株を動かす外国人投資家の儲け方と発想法」（日本実業出版社）、「良い株主 悪い株主」（日本経済新聞出版社）、「なぜ、いま日本株長期投資なのか」（きんざい）、「株式投資 低成長時代のニューノーマル」「外国人投資家が日本株を買う条件」（日経）、「日本企業を強くするM&A戦略」「外国人投資家の視点」（PHP）「お金の流れはここまで変わった」「外国人投資家」（洋泉社）、「外国人投資家を買う会社・売る会社」「TOB・会社分割によるM&A戦略」「企業価値評価革命」（東洋経済）、訳書に「資本主義のコスト」（洋泉社）、「資本コストを活かす経営」（東洋経済）がある。

<参加申込方法>

- ① 参加ご希望の方は、当協会ウェブサイトからお申し込み下さい。
下記URLより[受付中](#)をクリックして下さい。
マイページに登録している方（ID・パスワード取得者）は、マイページからお申し込み下さい。

<https://www.saa.or.jp/dc/event/apps/seminar/SeminarShowList.do>

申込期限 **1月15日（水）**

第26回 SAAJ セミナー詳細・お申込み→



- ② 申込フォームに入力のうえ、送信して下さい。
 - ③ 申込から1週間以内にe-con（ペイジー（Pay-easy）、コンビニ、ネットバンキング）よりお支払い下さい。なお、振込手数料はご負担願います。やむを得ずお支払い期限切れとなった場合には、お手数ですが、再度お申込み手続きをお願い致します。
 - ④ 入金確認後、当協会より「**参加入金確認および参加証**」メールをメールアドレスに送信します。セミナー当日は同メールのプリントアウトを会場受付に提出して下さい。
- 参加取消の場合には、1月15日（水）（必着）までに書面にて事務局宛お知らせ下さい。手数料を差し引いて返金します。1月16日（木）以降の取消については返金しませんのでご了承下さい。
 - お申込の際ご入力いただいた氏名、所属先、連絡先等の個人情報については、通信連絡および協会内管理資料の作成に使用し、その他には使用しません。

問合せ先： 公益社団法人 日本証券アナリスト協会 セミナー担当

〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 2-1 東京証券取引所ビル 5階

E-mail: seminar@saa.or.jp URL <https://www.saa.or.jp>

TEL03-3666-1515